



有限会社 ポジティブ

Communication on Progress

2017年度

*対象期間：2016年5月～2017年5月まで

連絡先

会社名、部署、役職、担当者氏名
Email:positive.env@gmail.com

有限会社 ポジティブ
電話：03-5547-2342

代表取締役 萬 武浩
Fax：03-5547-2343

会社概要

会社名：有限会社 ポジティブ

所在地：東京都中央区勝どき2丁目8番12号東京ビュック309号

従業員数：24名

事業内容：ビルメンテナンス業、催し物企画・設置

トップステイトメント

弊社は2012年5月にグローバル・コンパクトに加盟しました。

加盟の動機は、2011年3月11日発生した、東日本大震災の際、我々が日常的に外国人と一緒に業務を実行、又はサービス業務にあたっている大使館や、有料トイレ清掃等を通じて、外国人との接触が多い我々が、彼らに対して我々にしか出来ない事が回りに何かあるのではないかと、という強い思いがあり、グローバル・コンパクトへの加盟を決めました。

基本的な業務としては、①警備 ②清掃 ③機械メンテナンス ④催物の設営等があります。

これらの基本業務を実行する中で、グローバル・コンパクト及び、その10の原則を支持し、企業活動を進めてまいります。

本年度の活動としては、

- ① 2015年3月にスタートした、ペニンシュラホテル東京とコラボレートして、カトリック東京国際センターへホテルアメニティー用品と、フルーツ類を寄付し、カトリック東京国際センターを通じて、引き続き移住者、難民のサポートを支持、尊重した。

有限会社 ポジティブ
萬 武浩
代表取締役

2017年5月15日

グローバル・コンパクト10原則

- 人 権 企業は、
原則1：国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
原則2：自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
- 労働基準 企業は、
原則3：組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、
原則4：あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
原則5：児童労働の実効的な廃止を支持し、
原則6：雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
- 環 境 企業は、
原則7：環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
原則8：環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
原則9：環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
- 腐敗防止 企業は、
原則10：強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

人権分野に関する活動報告書

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>1. 特に警備員の新任教養及び、現任教養中にカリキュラムを設けて、1人あたり8時間実施し、</p> <p>① 国連 GC 本部より認証をいただいている警備用ワッペンのロゴ付の制服を大使館の通商友好150周年レセプション等で着用して1年で約5,000名のゲストに、広く GC ネットワークの啓蒙活動を実施した。</p> <p>1. 現在、4カ所業務委託されている、日本では未だ数の少ない有料トイレの日常清掃を通じて、使用者の安全と衛生管理に日夜努めている</p>	<p style="text-align: center;">◎</p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定をうけて、弊社が、国連グローバルコンパクトに加盟している事が、日本の警備業界のグローバルスタンダード基準における先駆者的な立場であることを伝えている。</p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>外国人観光客に多く使用いただき、</p> <p style="text-align: center;">昨年の使用者数の約1.5倍の年間</p> <p>14,000人の安全と衛生管理に努めた</p>	<p>2020年東京オリンピック・パラリンピックへ向けての、語学研修、英語・イタリア語を定期的に設けて、引き続きトレーニングを実施していく。</p> <p>Disaster Risk Reduction 分科会に</p> <p>において、防災・減災における民間企業の果たす役割の理解。</p> <p>引き続き、現在、4カ所の有料トイレの業務委託を継続して、日本における有料トイレ清掃のパイオニアとして専門知識を高めていきたい。</p>

労働基準に関する活動報告書

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>有限会社ポジティブは、従業員等の組合はもっていませんが、</p> <p>①あらゆる形態の強制労働は実施していません。</p> <p>②又、児童労働の実効もしていません。</p> <p>以上の活動から、③雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきであると考えています。</p>	<p>○</p> <p>昨年よりも、マンツーマン形式で従業員に対して、労働契約内容についての確認と将来に向けての雇用形態について話合った。</p>	<p>新たに外国人を雇用した際の、雇用規則と体制を具体的に学習したい。 (候補者を1名有しているため)</p> <p>*候補者については、引き続き体制を整え中です。</p>

環境分野に関する活動報告書

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>クライアントとの清掃契約業務の中で、リユース業界より専門的な意見を取り入れる事ができた。</p> <p>引き続き、常時清掃するにあたり、ウイルス感染、特にノロウイルス、インフルエンザ、ジカ熱等の感染防止に努めている。</p>	<p>◎ 未だ使用できるものと、廃棄するものの区別が以前よりもスムーズに判断できるようになった。</p> <p>○ 保健所からの指導内容を勉強会を通じて、従業員と、クライアントとの共通知識と認識を持つ事が出来た。</p>	<p>今後もリユース業界より専門的な意見を取り入れ、取組みの方向性を確認していきたい。</p> <p>Unicef が主催する「世界トイレの日」プロジェクトに引き続き、参加してみたいと思います。</p>

腐敗防止分野に関する活動報告書

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>社員行動綱領における腐敗防止の徹底</p> <p>① 行動綱領の一項目として、「特に大使館員と、取引先との贈答接待等は、法令や社会通念に逸脱して行わない」を加え、全社員を対象とした社員教育を4月に実施。</p> <p>② 暴力団員による、不当要求防止責任者講習を、修了し、社員教育を3月に実施</p>	<p>◎</p> <p>○</p> <p>弊社のサプライチェーンや新人従業員に対して、詳しく教養することができた。</p>	<p>引き続き、社員教育を徹底すると共に、警備業法の現任教育のカリキュラムの中に取り入れていく。</p> <p>従業員やサプライチェーンにもっと理解をしてもらうために、指針になり得る講演、説明会に参加していきたい。</p>

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどのようにステークホルダーに伝えますか。

自社のウェブに掲載する予定です。(現在、自社のウェブホームページを作成中)
 又、GC本部より認証をいただいている警備用ワッペンのロゴを大使館のレセプション(1年に約100回程度実施)等で着用し、引き続き、広くGCネットワークの啓蒙活動を心掛けていきたい。

